

表 1 飛散花粉数

測定点 区市名	令和3年 飛散花粉数予測値※ ¹	令和2年比 過去10年平均比	令和2年 飛散花粉数	過去10年の 平均飛散 花粉数	過去の 飛散花粉数※ ²	
					最小値	最大値
千代田	3,300~4,500	1.4~1.9 0.6~0.9	2,419	5,270	277	11,465
葛飾	3,600~4,900	1.8~2.4 0.7~0.9	2,025	5,345	136	11,959
杉並	3,500~4,800	1.0~1.4 0.6~0.8	3,436	6,263	118	14,614
北	3,300~4,400	1.5~2.0 0.6~0.9	2,173	5,131	242	11,707
大田	2,700~3,600	1.3~1.8 0.5~0.7	2,028	4,968	148	12,481
区部平均	3,200~4,400	1.3~1.8 0.6~0.8	2,416	5,395	—	—
青梅	7,100~9,700	1.6~2.2 0.6~0.8	4,422	12,876	125	37,899
八王子	4,700~6,300	1.6~2.1 0.5~0.7	2,990	8,975	142	24,958
多摩	4,000~5,400	1.1~1.5 0.5~0.7	3,651	7,923	1,035	21,565
町田	3,400~4,700	2.2~3.1 0.6~0.9	1,511	5,440	215	18,914
立川	3,300~4,500	1.9~2.6 0.6~0.8	1,710	5,732	1,292	19,969
府中	2,900~3,900	1.3~1.7 0.6~0.8	2,260	4,832	772	15,914
小平	2,200~3,000	1.7~2.3 0.7~0.9	1,311	3,365	291	12,345
多摩地域平均	3,900~5,300	1.5~2.1 0.6~0.8	2,551	7,020	—	—
都内平均	3,600~4,900	1.4~2.0 0.6~0.8	2,495	6,343	—	—

※1 花粉数の単位は、花粉飛散シーズン中に花粉捕集器（ダーラム型）のスライドグラス1平方センチメートル内に付着した花粉の個数で表す。

※2 過去の飛散花粉数（最大値、最小値）は都の観測開始（昭和60年）以降のものである。なお、千代田は平成2年以降、小平は平成9年以降、多摩・立川・府中は平成17年以降のものである。

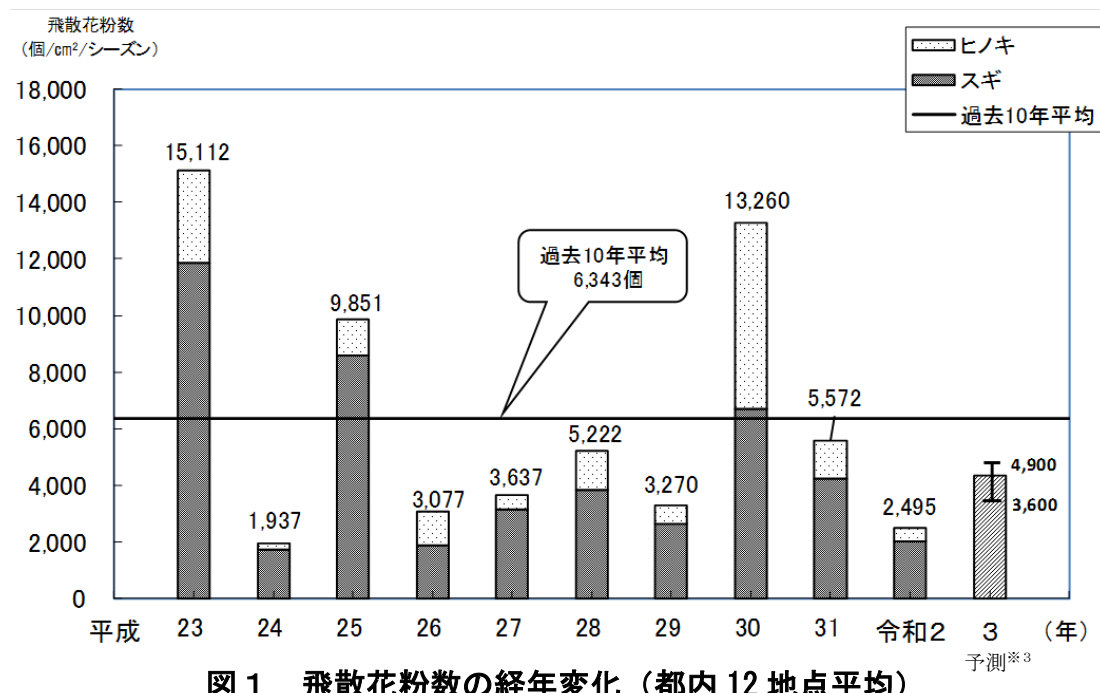


図 1 飛散花粉数の経年変化（都内12地点平均）

※3 スギ・ヒノキ飛散花粉数は、前年夏の日射量や秋のスギ花芽の着花状況などによって予測しています。予測値は、スギとヒノキの合計値です。